

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	いきいき健康体操教室事業	所管	保健福祉部 高齢者支援課
			TEL 2998-9120

事業の目的 (何の為に 行うか)	要介護状態を予防するため、自ら気づき運動を習慣化させる。
------------------------	------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市内在住の60歳以上の者で、老化等により心身機能が低下している者など	対象とした数	86,591人
		実際に 利用した数	2,990人

活動の内容	(何を したか)	1回の実施時間を2時間とし、血圧測定、体調確認(30分)も含む。各期毎に、初回及び終了前に体力測定を行い、最終回に個別評価を提示する。実技は、ソフトジムボール等を使用しての筋力向上トレーニング、バランスアップ及び全身ストレッチ、レクリエーション等を行う。1ヶ月に1回程度の、健康の自主管理意識の向上及び加齢に伴う生活機能の低下や、介護予防等の講座を行い啓発活動を行う。								
	活動実績	項目名	参加者数	2,990人	項目名		項目名		項目名	
			----- 単位 人				----- 単位			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	8,557	8,331	0	0.0

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	延べ参加人数	事業	3,200人	2,990人	92・6
			----- 単位	----- 単位	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止
	予算	* 現状どおり 増額		減額		終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合		改善・効率化 改善余地なし		その他〔 〕 終了
		予算	現状どおり 増額		減額	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当部課	部課コード	040400	TEL	2998-9120
事業コード	いきいき健康体操教室事業	保健福祉部	高齢者支援課			
040408		グループ	施設管理グループ			
開始年度		平成	19	年度	→	終了年度
		平成		年度		

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令		
	分野別計画・指針	(高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画)						
	関連・類似事業	公民館事業・保健センター事業						
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	3節 高齢者福祉	中柱	1 いきいきと暮らすための支援・サービスの充実	小柱
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 1 位		・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ○					
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ							
	コード	ユニバーサルデザインの推進	コード		コード			
	1311							
	事業開始の背景	加齢に伴う生活機能の低下の予防に着手し、介護を要する状態になることを予防し閉じこもりを防ぎ、住み慣れた地域で、明るく健康な生活を送れるよう援助することを目的とする。						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)										
	要介護状態を予防するため、自ら気づき運動を習慣化させる。										
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方							
	市内在住の60歳以上の者で、老化等により心身機能が低下している者など			講師が指導できる範囲は、25名が限度である。							
対象数	単位	平成 18 年度		平成 19 年度	86,591人	利用数	単位	平成 18 年度		平成 19 年度	2,990人
事業の具体的な内容及び実施方法											
1回の実施時間を2時間とし、血圧測定、体調確認(30分)も含む。各期毎に、初回及び終了前に体力測定を行い、最終回に個別評価を提示する。実技は、ソフトジムボール等を使用しての筋力向上トレーニング、バランスアップ及び全身ストレッチ、レクリエーション等を行う。1ヶ月に1回程度の、健康の自主管理意識の向上及び加齢に伴う生活機能の低下や、介護予防等の講座を行い啓発活動を行う。											

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点						
いきいき健康体操教室は、平成19年度の新規事業として実施した。						

⑤経費	《会計種別》	特別会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算			8,557	6,555	
	決 算 (見込み含む)			8,331		
		(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(0・8) (0・4)	(人)	
	正規職員人件費		人	0	0・4 人	3,757
	公債費					
	事業費合計		0			
	財源内訳	一般財源		0	8,557	6,555
		国・県支出金				
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)			0.0			
利用数一単位あたり(単位:円)			***			

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位		H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	参加者数	毎回の参加数+回数+施設+前期・後期+4施設	人			2,990人	3,200人	3,200人
		成果分析	延べ参加人数	事業		目標値	3,200人	3,200人	3,200人
					実績	2,990人			実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
	%	達成率				92・6			

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	所沢市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
明らかとなった課題	高血圧など生活習慣病を抱えている人の当日の体調管理				
一次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	いきいき健康体操教室に一人でも多くの参加者を	各施設で設定している定員確保(20名~25名)	年度内	
	平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
総合評価	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	高齢者がいきいきと健康で過ごせるよう自らの健康管理の支援、協力。				
評価日	平成20年5月1日	記入者職氏名	園長 中村 義次		

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
一次評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価日								

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
施策の方向				